

What's new

Regulatory News Alert

pwc

2018年7月11日

Single Master FormおよびEntity Master Formに関する公表

In brief

インド準備銀行(RBI)は本年4月5日に開催された金融政策決定会合において、外国投資に関する既存の各種報告フォームを**Single Master Form (SMF)**という新たなフォームに一本化することを発表しました。この度、RBIが同SMFおよびSMFの提出に先立ち提出が求められるインド法人の基本情報を記載した**Entity Master Form (EMF)**に関するサーキュラーを発行しました。

これまで、外国資本によりインド法人を設立する際やインド法人と外国法人との間で株式譲渡を行う際は、インド法人に各種報告フォームを使用して外国投資に関する報告を求めていました。今回の改正は、これらの個別報告フォームを1つに統合し、手続きの簡素化を図るとともに、過去提出された報告内容についても再報告を求めることで、現時点で行われている外国投資の詳細を把握しペーパーカンパニーを通じたマネーロンダリングなどを排除する目的があります。

同フォームは**Foreign Investment Reporting and Management System (FIRMS)**を通じて、オンライン上で提出する必要があります。

In detail

要件	期限	備考
EMF	2018年6月28日から 2018年7月12日	<ul style="list-style-type: none">✓ インド法人 (LLP 含む) の法人名や住所、法人番号、主要事業の概要、外国資本による投資情報などの基本情報を提出。✓ 期限内に提出ができなかった場合には、間接投資を含む外国資本の受け入れが将来的に不可能になる可能性がある。その他、外国為替管理法 (Foreign Exchange Management Act,

		<p>1999)におけるコンプライアンス違反と見なされる可能性がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 間接投資を含む全ての外国資本の受け入れ情報に加え、会社設立から現在に至るまでの期間に非居住者に対しておこなわれた株式の発行および譲渡に関する詳細を記載。 ✓ 2018年6月27日付でRBIがEMFの<u>ユーザーマニュアル</u>を発表
SMF	2018年8月1日から提出可能 (期限は未発表)	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 既存の外国投資関連の各種フォームを統合した新たなフォーム。SMF中には、これまでのForm FC-GPR, Form FC-TRS, Form LLP-I & II, Form ESOP, Form CN, Form DRが含まれている（最終フォームは後日公表予定） <p><u>SMF</u>における重要な追加項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ インド法人によるダウンストリーム投資（関節外国投資）、各種投資ビークルに対する投資を報告対象として追加 ✓ 新規に株式を発行する場合、その払込額または支払いが見込まれる保証額。 ✓ 株式などの資本商品をインド非居住者から居住者に譲渡する場合、インド非居住者による当初出資に係る Acknowledgement Letter の提供。

本件の詳細については以下の英文ニュースアラートをご参照ください。

PwC インド英文ニュースアラート

https://www.pwc.in/assets/pdfs/news-alert-tax/2018/pwc_news_alert_8_june_2018_foreign_investment_in_india.pdf

SMF および EMF の規定（提出フォームを含む）

<https://rbi.org.in/Scripts/NotificationUser.aspx?Id=11297&Mode=0>

EMF のユーザーマニュアル

<https://rbi.org.in/Scripts/femaview.aspx?femaid=64>

本件に関しましてご不明な点がございましたら、以下の担当者までお知らせください。

【デリー／グルガオン事務所】

ディレクター 古賀 昌晴（ムンバイ兼務）

Direct: +91 (0)124 330 6531 / Mobile: +91 (0) 9650388830

Email: masaharu.koga@pwc.com

アソシエイトディレクター 中間 雅彦

Mobile: +91 (0) 8860932929

Email: masahiko.nakama@pwc.com

アソシエイトディレクター 笠井 周（プネ／アーメダバード兼務）（日本国会計士）

Direct: +91 (0)124 4620442 / Mobile: +91(0) 9560106683

Email: chikashi.kasai@pwc.com

マネージャー 横山 義晃（コルカタ兼務）（日本国会計士・税理士）

Direct: +91 (0)124 330 6824 / Mobile: +91(0) 9560335454

Email: yoshiaki.yokoyama@pwc.com

アソシエイト 芦田 千尋

Mobile: +91 (0) 9910397025

Email: chihiro.ashida@pwc.com

【バンガロール事務所】（ハイデラバードおよびチェンナイ兼務）

マネージャー 戸原 英則（日本国公認会計士）

Direct: +91 (0) 80 4079 4118 / Mobile: +91 (0) 9902026401

Email: tohara.hidenori@pwc.com

【チェンナイ事務所】

アソシエイト 山崎 嘉夫

Direct: +91 (0)44 6607 5328 / Mobile: +91 (0) 9962817839

Email: yoshio.yamazaki@pwc.com

For private circulation only

This publication has been prepared for general guidance on matters of interest only, and does not constitute professional advice. You should not act upon the information contained in this publication without obtaining specific professional advice. No representation or warranty (express or implied) is given as to the accuracy or completeness of the information contained in this publication, and, to the extent permitted by law, PwCPL, its members, employees and agents accept no liability, and disclaim all responsibility, for the consequences of you or anyone else acting, or refraining to act, in reliance on the information contained in this publication or for any decision based on it. Without prior permission of PwCPL, this publication may not be quoted in whole or in part or otherwise referred to in any documents.

© 2018 PricewaterhouseCoopers Private Limited. All rights reserved. In this document, "PwC" refers to PricewaterhouseCoopers Private Limited (a limited liability company in India having Corporate Identity Number or CIN : U74140WB1983PTC036093), which is a member firm of PricewaterhouseCoopers International Limited (PwCIL), each member firm of which is a separate legal entity.